仙台市

仙台駅西口地区の浸水対策

Before：大雨時に浸水被害が発生

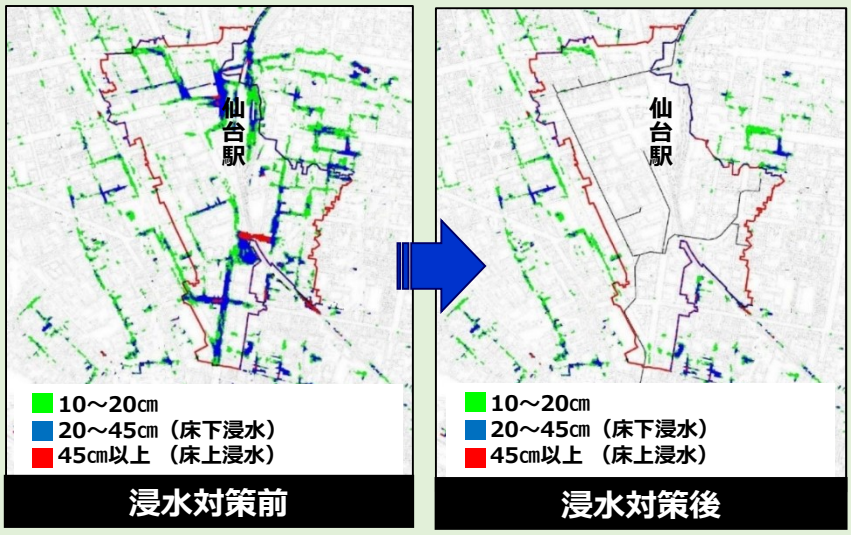
○都市化の進展により雨が地面に浸み込みにくくなったことで流れ込む雨が増え、大雨時には下水道管の能力が不足し、浸水被害が発生しています。

○現在では、浸水安全度が2～3年に一度の雨（31mm/h）にまで低下しています。

After：10年確率降雨に対して浸水被害を解消

○新たに雨水管路施設の整備を行い、10年確率降雨（52mm/h）に対して浸水被害を解消します。

○既往最大降雨（72mm/h[平成2年]）に対しては道路冠水（浸水深20cm以上）や床上浸水を防止します。



シミュレーションの結果（既往最大降雨）